

「秦 理絵子 氏によるこども芸術講座」

<http://hatarieko.com/index.html>(ホームページ)より抜粋

はた りえ(秦 理絵子)

幼い日の私はお月さまと仲良しでした。舟のような三日月も輝く満月も、手を伸ばせば届きそうでした。大きくなってからは、ずっと太陽を見て必死に学び働いてきたような気がします。前に進もう、目覚めよう、という声がいつも響いていました。闇は克服すべきもの。仕事と学びにおいては、かなり男性的に生きてきたのかもしれない。

人生の秋にさしかかる年齢になった頃から、また、月が気になるようになりました。光を映し、闇をも受け入れ、自分を捧げながら変容していく。そんな女性の部分がある自分にもあることが、素直に嬉しいと思えるようになったのです。

そして今は…すべてのものには対極がある、対極性と共に生き世界と人との間に橋を架けたい、日月と共に生きたい、そんな風に思っています。

いのちは動き。よいリズムとしてのオイリュトミーを体験することで、世界は、オイリュトミーをしないよりずっと生き活きと新鮮になります。免疫力もアップし、若返るとか(?!)自分自身と世界をもっと大切に感じ取り、一緒に動きませんか？



これまでの歩み

1981年 早稲田大学第一文学部卒。新しい舞踏芸術・オイリュトミーと出会う。きっかけはドイツから二つの舞台グループが初来日して行われたオイリュトミーの公演だった。

1982年 ミュンヘン・オイリュトミー学校に学ぶ。

1987年 帰国を機にオイリュトミストとしての活動を始める。全国各地での講習会と舞台活動を行う。

舞台は、1987年「オイリュトミー」(新宿朝日生命ホール他横浜、豊橋、名古屋)を始めに、1年に数回の大人と子どものための公演を続ける。

同年に開校したシュタイナー学園の前身である東京シュタイナーシューレと現在のシュタイナー学園にいたるまで歩みを共にする。

1990年 教育の分野と深く関わり、いくつかのシュタイナー幼稚園また様々な教育の場での子どものオイリュトミークラスを受け持つ。

日本大学芸術学部非常勤講師を勤める。

2000年 韓国、台湾にて講習会を行う。

2004年 2004年から2011年まで学校法人シュタイナー学園代表を務める。

2011年 青山学院大学教育人間科学研究科修士課程を修了。

修論のテーマは「運動芸術オイリュトミーの教育的可能性」。

現在 シュタイナー学園教員、日本大学芸術学部非常勤講師、国際ヴァルドルフ教育会議メンバー、日本シュタイナー学校協会代表。

仕事の傍ら、祈りの舞として新たに言舞〜コトマイの舞台を創作している。高麗神社、明治神宮、深大寺、木嶋神社(蚕の社)などで奉納を行う。

「マーシャ組」

講師の想い

幼児期の子ども達は遊びを通して心と身体を育みます。遊びの重要性を感じつつ、私たち大人が時代にそった援助が必要ではないでしょうか。自由に遊ぶ中で援助……保育外の時間で子ども達の成長を援助していきたいと思ひます。

教育内容

手仕事中心に指編み、Y字リリアン、編物機、毛糸あそびなど芸術教育・水彩画など手から生まれるストーリー、手あそびなどなど随時体験していきます。

講師プロフィール

前田 智恵美

三重県生まれ。
シュタイナー教育に深く関心をもち2006年ドイツ研修に参加。
教育現場での実践に努める。
18年間総純寺学園勤務の実践をもつ。



「S.V.W Marchen Methode」

(S.V.W メルヒェン メソッド)

メルヒェン メソッドの教育プロセスをよりわかりやすくするため、感覚→想像→意志のそれぞれのドイツ語の頭文字をとってS.V.W Marchen Methodeとした。これは、他の読み聞かせと区別する意味合いもある。

Sinn: 感覚→知覚し没入→集中

Vorstellung: 想像→ファンタジー

Wille: 意志→行為

清流認定こども園

わかさ幼稚園・なのん保育園

〒501-3152 岐阜市岩滝西1-332
電話 058-243-1353

<http://www.Lieberrystyle.com>

総純寺学園 若草幼稚園 [検索](#) [で検索](#)

